

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No.7

古代までの日本 古代国家の歩みと東アジア世界

<摂関政治と文化の国風化>

- (1) 平安時代に娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てて、大きく勢力をのぼした一族。
- (2) 藤原氏が、摂政や関白の職を独占して行った政治。
- (3) 11世紀前半に子の頼通とともに、一族の全盛期を築いた人物。
- (4) 右の絵のような、貴族の屋敷の造り。
- (5) 日本の自然や風俗をえがいた絵画。
- (6) 日本の風土や生活、日本人の感情に合った、日本風の文化。
- (7) 漢字を基に作られた、日本独自の文字。
- (8) 紫式部が仮名文字を用いて書いた小説。
- (9) 清少納言が仮名文字を用いて書いた随筆。
- (10) 紀貫之らがまとめた和歌集。
- (11) 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰。
- (12) 浄土信仰に基づいて宇治に建てられた、右の絵の建築物。



(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	

武士の台頭と鎌倉幕府 <武士の成長>

- (1) もともと自分たちの土地を守るために武装していたが、やがて天皇や貴族の警備をするようになった人々。
- (2) 家の子や郎党を率いて形成された、武士の集団。
- (3) 武士団の中で、東日本に勢力を広げ、特に大きく成長した一族。
- (4) 武士団の中で、西日本に勢力を広げ、特に大きく成長した一族。
- (5) 10世紀の中ごろに、北関東で反乱を起こした人物。
- (6) 10世紀の中ごろに、瀬戸内海地方で反乱を起こした人物。
- (7) 東北地方で、平泉を拠点に勢力をのぼした一族。
- (8) 奥州藤原氏が浄土信仰に基づいて現在の岩手県に建てた建築物。
- (9) 国司が支配した、荘園以外の土地。
- (10) 農民が領主に納めた、米や布などの税。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	